

# こ う                      せ い 煌 星

大仙市立大曲中学校  
学年部報 No. 26  
令和元年 10月 17日

## 後期に向けてスタートしました！

いよいよ後期が始まりました。早速、明日全校生徒会役員選挙の告示があります。事前に希望アンケートをとりましたが、たくさんの方が生徒会役員として活躍したいと記入してきました。全校の先頭に立つことの難しさや責任の重みを十分に心して、是非、良い選挙になることを期待します。

始業式で、後期の抱負を201の田口和沙くんが述べてくれましたので紹介します。

### 後期の抱負 2年1組 田口和沙

今日から後期が始まり、二年生生活の後半を迎えます。私が、後期で一番頑張りたい事は生徒会活動です。前期では学年生徒会長として、公約の実現に向け活動を頑張りました。また、今年からできた生徒会執行部に入部し、学校をよりよくしようと考えたり、地域とのつながりを考えたりと今までにない経験を積み、見聞を広げることができました。これらの活動を通して私が感じた自分自身の課題が三つあります。それは「臨機応変さ」「自分から仕事を見つける」「頭を柔らかくして考える」ということです。後期も生徒会に携わっていく上でこの三つは不可欠なものだと考えています。そして、これらを身につけるため、次のことに取り組んでいきたいと思えます。何事にも臨機応変に対応できるように、どんなことにもチャレンジすることを頑張りたいです。私自身、予想外のことが起きた際、焦りやすいところがあるので、それを改善するためにいろんな事にチャレンジして様々な経験を積み、どんな境遇に置かれても冷静沈着に対応できるようになりたいです。次に自分から仕事を見つけられるように、仕事を見つけるためのアンテナを常に高く張ることに努めたいです。それは将来社会人になっても必要な能力であり、広い視野から物事を考えられます。だからこそ、今のうちにその能力を養い、十分に活用できるようになりたいです。3つめはサイトに頭を柔らかくして考えることです。これには見方を変えることが大切になります。私は、頭が固くて理屈っぽいとよく言われます。もっと柔軟に物事を考え、一方通行ではなく様々な視点から物事を捉えていきたいと思えます。

今挙げた三つの課題を改善できるよう、後期は前期以上に努力をしていきたいです。そして、お世話になった先輩方が安心して曲中を任せられるよう煌星学年をメリハリがあり、曲中の顔としてふさわしい学年に導いていきたいと思えます。後期も「明るく笑顔でポジティブに」を忘れずに頑張ります。

### < 連絡 >

- 後期からは水分補給のための水筒持参がなくなります。
- 衣替えの完全実施になりますが、清掃時にYシャツになることもあります。夏用の名札を忘れないようお声かけをお願いします。



### < 今週の予定 >

- 10月21日(月)職員会議
- 22日(火)即位の礼
- 23日(水)専門委員会
- 24日(木)仙教研 生徒休業日
- 25日(金)芸術鑑賞 学年部会

